

平成21年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率について公表します。

平成21年度決算に基づく本市の各指標は、平成20年度と比較して実質公債費比率については1.3ポイント(平成20年度数値20.1)、将来負担比率については20.5ポイント(平成20年度数値162.4)改善し、いずれも基準を下回りましたが、実質公債費比率・将来負担比率は、ともに高い状況にありますので、今後も計画的な財政運営により財政健全化の確保を図ってまいります。

○ 健全化判断比率

(単位: %)

区 分	平成21年度決算に基づく比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- (-3.69)	12.69	20.0
連結実質赤字比率	- (-14.86)	17.69	40.0
実質公債費比率	18.8	25.0	35.0
将来負担比率	141.9	350.0	

実質赤字比率、連結実質赤字比率については、実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「-」と表示し、参考として括弧内に黒字の比率をマイナス表記しています。

○ 資金不足比率

(単位: %)

会 計 名	平成21年度決算に基づく比率	経営健全化基準
農業集落排水事業特別会計	-	20.0
下水道事業特別会計	-	20.0
山都簡易水道事業等特別会計	-	20.0
高郷簡易水道事業特別会計	-	20.0
水道事業会計	-	20.0

いずれの会計も資金不足額がないため、「-」と表示しています。

喜 多 方 市 平 成 21 年 度 健全化判断比率等の状況		比 率 の 状 況	実 質 赤 字 比 率 (早期健全化基準)	(%) (12.69)	
			連結実質赤字比率 (早期健全化基準)	(%) (17.69)	
			実 質 公 債 費 比 率 (早期健全化基準)	(%) (25.0)	
			将 来 負 担 比 率 (早期健全化基準)	(%) (350.0)	
実質赤字比率					
区 分		決算額(単位:千円、%)			
繰 上 充 用 額		(A)	0		
支 払 繰 延 額		(B)	0		
事 業 繰 越 額		(C)	0		
標 準 財 政 規 模		(D)	16,243,845		
実質赤字比率((A)+(B)+(C)/(D))		-			
連結実質赤字比率			資金不足比率		
区 分		決算額 (単位:千円、%)	(単位:%)		
実 質 収 支	一 般 会 計 等	一般会計	600,397		
		公有林整備事業特別会計	0		
		喜多方西部土地区画整理事業特別会計	0		
		塩川駅西土地区画整理事業特別会計	0		
資 金 不 足 額 又 は 資 金 剰 余 額	法 適 用 事 業	水道事業会計	1,534,837		
	法 非 適 用 事 業	農業集落排水事業特別会計	0	-	
		下水道事業特別会計	0	-	
		山都簡易水道事業等特別会計	0	-	
		高郷簡易水道事業特別会計	0	-	
実 質 収 支	そ の 他 の 特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	270,387		
		介護保険事業特別会計	4,512		
		後期高齢者医療事業特別会計	1,578		
		老人保健事業特別会計	3,569		
連結実質赤字比率(1)～(13)の絶対値)		(A)	0		
標準財政規模		(B)	16,243,845		
連結実質赤字比率(A)/(B)×100		-			

実質公債費比率						
区 分		決算額(単位:千円、%)			左の内訳	
		平 成 21 年 度	平 成 20 年 度	平 成 19 年 度		
分 子(- - 控除額計A)		2,442,272	2,612,619	2,565,589	の内訳	決算額(単位:千円)
元利償還金の額 (繰上償還額等の額に係る分を除く)		2,869,027	3,009,044	3,106,594	上位3事業	
積立不足額を考慮して算定した額					下水道事業特別会計	577,977
満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)					農業集落排水事業特別会計	136,642
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金		897,720	878,872	858,167	水道事業会計	81,917
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金		358,941	455,286	341,085		
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの		740,136	775,966	890,975		
一時借入金の利子		175	282	300		
控除額計 A (-) (基準財政需要額に算入された額)		2,423,727	2,506,831	2,631,532	の内訳	決算額(単位:千円)
					上位3事業	
特定財源の額		102,562	95,246	111,147	国営会津北部土地改良事業負担金	511,707
事業費補正算入		341,919	361,866	522,715	緑金5号線及び緑金11号線に係わる 道路改良整備事業用地取得費	45,409
事業費補正算入(準元利償還金分)		550,840	622,138	650,509	社会福祉法人理和会社会福祉施設整備補助金	39,267
災害復旧費等		1,142,659	1,142,393	1,070,379		
災害復旧費等(準元利償還金分)		168,731	168,633	161,831		
密度補正算入		55,732	55,006	54,045		
密度補正算入(準元利償還金分)		61,284	61,549	60,906		
分 母(- - (控除額計 A -))		13,922,680	13,556,890	12,972,262		
標準税収収入額等		5,988,568	6,315,407	6,070,647		
普通交付税額		9,156,593	8,945,172	8,666,230		
臨時財政対策債発行可能額		1,098,684	707,896	755,770		
控除額計 A -		2,321,165	2,411,585	2,520,385		
実質公債費比率(単年度)		17.54168	19.27152	19.77750		
実質公債費比率(3ヵ年平均)		18.8				
将来負担比率						
区 分		決算額(単位:千円、%)			左の内訳	
将 来 負 担 額	地方債現在高	24,494,098			の内訳	決算額(単位:千円)
	債務負担行為に基づく支出予定額	2,796,861			上位3事業	
	一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	11,957,690			下水道事業特別会計	8,703,424
	組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額	1,779,172			農業集落排水事業特別会計	1,597,793
	退職手当の支給予定額のうち一般会計等負担見込額	6,007,889			水道事業会計	639,811
	設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額	642,773				
	連結実質赤字額	0				
	組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額	0				
	充当可能基金現在高	3,378,144			の内訳	決算額(単位:千円)
	特定の債入見込額	852,672			上位3事業	
地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額		23,683,952			喜多方市開発公社	524,237
小計(将来負担額-(- -))		(A)			19,763,715	
標準財政規模		16,243,845			遠田貝沼土地改良区	87,449
災害復旧費等に係る基準財政需要額		1,142,659				
災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る)		168,731			塩川西部土地改良区	25,809
事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費		341,919				
密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金		550,840				
密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)		55,732				
小計(標準財政規模 - 算入公債費等 -)		(B)			61,284	
将来負担比率 (A) / (B) × 100		13,922,680				
将来負担比率		141.9				
(注) ! 連結実質赤字比率は、赤字会計の合計値と黒字会計の合計値の絶対値であり、赤字の場合は整数値となる(黒字の場合は0となる。)						